議案第129号

三豊市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について

三豊市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

平成24年12月4日提出

三豊市長 横山 忠始

三豊市条例第 号

三豊市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例

三豊市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例（平成 18 年三豊市条例第 74 号）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

三豊市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例

第 1 条中「無償貸付等」を「無償貸付け等」に改める。

第 3 条第 1 号中「他の地方公共団体」を「国又は他の地方公共団体」に、「普通財産を他の地方公共団体」を「普通財産を当該国又は他の地方公共団体」に改め、同条第 2 号中「他の地方公共団体」を「国又は他の地方公共団体」に、「当該地方公共団体」を「当該国又は他の地方公共団体」に改める。

第 4 条の見出しを「(普通財産の無償貸付け又は減額貸付け)」に改め、同条第 1 号中「他の地方公共団体」を「国若しくは他の地方公共団体」に改め、同条に次の 1 号を加える。

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、市長が特に必要であると認めるとき。

第 4 条の次に次の 1 号を加える。

(準用規定)

第 4 条の 2 前条の規定は、行政財産を貸し付け、又は行政財産である土地に地上権若しくは地役権を設定する場合及び普通財産を貸付け以外の方法により使用させる場合について準用する。

第 6 条第 1 号中「他の地方公共団体」を「、国若しくは他の地方公共団体」に改める。

第 7 条の見出しを「(物品の無償貸付け又は減額貸付け)」に改め、同条中「他の地方公共団体」を「国若しくは他の地方公共団体」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

【議案第129号関係】

三豊市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例(平成18年三豊市条例第74号)
一部改正 新旧対照表(抄)

改正後 (案)	現 行
<p>○<u>三豊市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例</u> (趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、財産の交換、譲与、<u>無償貸付け等</u>に関し必要な事項を定めるものとする。 (普通財産の譲与又は減額譲渡)</p> <p>第3条 普通財産は、次の各号のいずれかに該当するときは、これを譲与し、又は時価よりも低い価額で譲渡することができる。</p> <p>(1) <u>国又は他の地方公共団体</u>その他公共団体において公用若しくは公共用又は公益事業の用に供するため、<u>普通財産を当該国又は他の地方公共団体</u>その他公共団体に譲渡するとき。</p> <p>(2) <u>国又は他の地方公共団体</u>その他公共団体において維持及び保存の費用を負担した公用又は公共用に供する財産の用途を廃止した場合において、当該用途の廃止によって生じた普通財産をその負担した費用の額の範囲内において<u>当該国又は他の地方公共団体</u>その他公共団体に譲渡するとき。</p> <p>(3)・(4) 略</p> <p><u>(普通財産の無償貸付け又は減額貸付け)</u></p> <p>第4条 普通財産は、次の各号のいずれかに該当するときは、これを無償又は時価よりも低い価額で貸し付けることができる。</p> <p>(1) <u>国若しくは他の地方公共団体</u>その他公共団体又は公共的団体において公用若しくは公共用又は公益事業の用に供するとき。</p> <p>(2) 地震、火災、水害等の災害により普通財産の貸付けを受けたものが、当該財産を使用の目的に供し難いと認めるとき。</p> <p><u>(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要であると認めるとき。</u></p> <p><u>(準用規定)</u></p> <p><u>第4条の2 前条の規定は、行政財産を貸し付け、又は行政財産である土地に地上権若しくは地役権を設定する場合及び普通財産を貸付け以外の方法により使用させる場合について準用する。</u></p> <p>(物品の譲与又は減額譲渡)</p> <p>第6条 物品は、次の各号のいずれかに該当するときは、これを譲与し、又は時価よりも低い価額で譲渡することができる。</p> <p>(1) 公益上の必要に基づき、<u>国若しくは他の地方公共団体</u>その他公共団体又は私人に物品を譲渡するとき。</p> <p>(2) 略</p> <p><u>(物品の無償貸付け又は減額貸付け)</u></p> <p>第7条 物品は、公益上必要があるときは、<u>国若しくは他の地方公共団体</u>その他公共団体又は私人に無償又は時価よりも低い価額で貸し付けることができる。</p>	<p>○<u>三豊市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例</u> (趣旨)</p> <p>第1条 この条例は、財産の交換、譲与、<u>無償貸付等</u>に関し必要な事項を定めるものとする。 (普通財産の譲与又は減額譲渡)</p> <p>第3条 普通財産は、次の各号のいずれかに該当するときは、これを譲与し、又は時価よりも低い価額で譲渡することができる。</p> <p>(1) <u>他の地方公共団体</u>その他公共団体において公用若しくは公共用又は公益事業の用に供するため、<u>普通財産を他の地方公共団体</u>その他公共団体に譲渡するとき。</p> <p>(2) <u>他の地方公共団体</u>その他公共団体において維持及び保存の費用を負担した公用又は公共用に供する財産の用途を廃止した場合において、当該用途の廃止によって生じた普通財産をその負担した費用の額の範囲内において<u>当該地方公共団体</u>その他公共団体に譲渡するとき。</p> <p>(3)・(4) 略</p> <p><u>(普通財産の無償貸付又は減額貸付)</u></p> <p>第4条 普通財産は、次の各号のいずれかに該当するときは、これを無償又は時価よりも低い価額で貸し付けることができる。</p> <p>(1) <u>他の地方公共団体</u>その他公共団体又は公共的団体において公用若しくは公共用又は公益事業の用に供するとき。</p> <p>(2) 地震、火災、水害等の災害により普通財産の貸付けを受けたものが、当該財産を使用の目的に供し難いと認めるとき。</p> <p>(物品の譲与又は減額譲渡)</p> <p>第6条 物品は、次の各号のいずれかに該当するときは、これを譲与し、又は時価よりも低い価額で譲渡することができる。</p> <p>(1) 公益上の必要に基づき<u>他の地方公共団体</u>その他公共団体又は私人に物品を譲渡するとき。</p> <p>(2) 略</p> <p><u>(物品の無償貸付又は減額貸付)</u></p> <p>第7条 物品は、公益上必要があるときは、<u>他の地方公共団体</u>その他公共団体又は私人に無償又は時価よりも低い価額で貸し付けることができる。</p>